

学校教育目標
やさしい子
元気な子
進んで学ぶ子

学校だより

令和8年8月21日（金）
島原市立第四小学校 No.7

～夏休みの『あと10日』を大切に～

登校日の今日、久しぶりに子どもたちの元気な顔が学校にもどってきました。夏休みも残すところ、あと10日となりました。

全校朝会では、子どもたちに「残り10日をどのように過ごすか」について話をしました。

夏休みの前半は、普段の学校生活ではできないことに挑戦したり、家族と過ごしたり、地域の行事に参加したりと、それぞれに充実した時間を過ごしたと思います。しかし、楽しい夏休みも終わりが近づいてきました。ここから大切なのは、『学校モード』に少しずつ戻していくことです。まずは、早寝・早起きなど生活リズムを整えること。そして、夏休みの課題を計画的に仕上げることです。さらに、2学期に「こんなことを頑張りたい」「こんな自分になりたい」という目標を一つ考えてみることも大切です。

2学期は、6年生は修学旅行、5年生は宿泊体験学習、1～4年生は学習遠足。さらに、全校で取り組む持久走大会があります。また、今年から水泳学習は島原市温水プールで行います。一人一人が自分の力を発揮し、友だちと力を合わせながら、たくさんの「できた！」を積み重ねて欲しいと思います。

本校では、今年度の学校経営のキーワードを『Smile&Challenge（笑顔と挑戦）』としています。笑顔で人と関わり、失敗を恐れずに挑戦する。そのためには、相手を思いやる心、優しい言葉、元気なあいさつ、気持ちのよい返事も大切です。2学期は、特に『徳』を大切にし、「思いやりがあり、心やさしい子ども」の育成に力を入れていきたいと考えています。

残り10日間。長いようで、あっという間です。ご家庭でも、生活リズムを整えること、夏休みの課題を確認すること、2学期の目標について話すことなど、お子様への声かけをお願いいたします。2学期始業式に、子どもたちの元気な笑顔が学校いっぱいに広がることを楽しみにしています。